

第23回

# 千葉県信徒大会

2021年1月11日 月/休  
成人の日

13:30-15:30

**会場** 日本基督教団 西千葉教会

JR総武線各駅停車 西千葉駅徒歩2分

テーマ「神と共にある人生」

Program

- 13:30 開会礼拝
- 13:50 信仰50周年祝福
- 14:00 講演会



講師：森下辰衛 (三浦綾子記念文学館)

講演題：“はじめの愛と共に歩めば”

～三浦綾子・光世の59年が語るもの

聖書：黙示録2章4節

15:30 閉会



感染防止のご協力とお願い

当日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入口での除菌およびマスク着用をお願いいたします。また会場では座席間隔にゆとりをもった着席にご協力ください。出席が困難な方のために動画配信も予定しています。詳しくは日本基督教団東京教区千葉支区サイト (<https://chiba-shiku.org/>) をご覧ください。

主催 日本基督教団 東京教区千葉支区

## 講演会

講師：**森下辰衛** (三浦綾子記念文学館)

講演題：“はじめの愛と共に歩めば”  
～三浦綾子・光世の59年が語るもの

聖書：黙示録2章4節

二人が出会った1955年から光世さんが召される

2014年までの59年間の歩みと、

その二人を導いた“はじめの愛”についてお話しします。

出会い、結婚、夫婦としての成長、小説執筆と口述筆記、

病気と老老介護、証し人として一人で歩む、といった内容です。

### プロフィール



**森下 辰衛**

Morishita Tatsue

三浦綾子読書会代表／

三浦綾子記念文学館特別研究員

1962年岡山県生まれ。1992年から2006年3月まで福岡女学院短大および大学で日本の近代文学やキリスト教文学などを講義。2001年より九州各地で三浦綾子読書会を主宰、2011年秋より同代表。

2006年、家族とともに『氷点』の舞台旭川市神楽に移住し、三浦綾子文学館特別研究員となる。2007年、教授の椅子を捨て大学を退職して以来、研究と共に日本中を駆け回りながら三浦綾子の心を伝える講演、読書会活動を行なっている。

著書に『「氷点」解凍』（小学館）、『塩狩峠』の続編小説『雪柳』（私家版）、編著監修に『三浦綾子366のことば』『水野源三精選詩集』（いずれも日本基督教団出版局）がある。NHKラジオ深夜便明日への言葉、テレビライフラインなどに出演。

森下辰衛オフィシャルサイト「向こう岸へ渡ろう」

<https://morishita.merry-goround.com/>